

大動脈瘤（上行置換・弓部置換・ベントール）の手術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

担当看護師：

項目	入院：手術前日	手術当日	手術後1日目～2日目	手術後3日目～7日目	退院：手術後16日目（入院18日目）
達成目標	・経過について理解し手術の準備ができる	<ul style="list-style-type: none"> 重症不整脈がない 胸水貯留がない 深部静脈血栓症がない 傷の腫れがない 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みによる苦痛がない 胸水貯留がない 深部静脈血栓症がない 傷の腫れがない 体重が1kg以上増加しない 歩行することができる 		<ul style="list-style-type: none"> 脈拍血圧が安定している 傷の腫れや赤みがない 退院指導の内容が理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 持参された薬の確認を薬剤師が行います 前胸部から膝までの除毛を行います 寝る前に下剤を服用します 	<p>(手術前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術前に手術衣に更衣します 2番目以降の手術は朝から点滴をします <p>(手術後)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器を装着します 手術から帰って来たら心電図、フットポンプを装着します 手術後に弾性ストッキングを履きます 傷口に管（ドレーン）が入ります 体外式ペースメーカーが入ります 	<ul style="list-style-type: none"> 全身状態に応じて人工呼吸器が外れます 創部の確認を行い、必要に応じて消毒・ガーゼ交換を行います 痛みがあれば鎮痛剤を使用します痛みは我慢せずにお知らせください 胸痛がある時は心電図をとります 状態にあわせてリハビリテーションを開始します 数日間はドレーンや点滴が入っていますが、全身状態に応じて外れます 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせて一般病棟に移動します 歩けるようになればフットポンプを終了します 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血 	<p>(手術後)</p> <ul style="list-style-type: none"> 採血 レントゲン 心エコー 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定 血糖測定 採血 レントゲン 	<ul style="list-style-type: none"> 体重測定 血糖測定 採血、心電図、レントゲン、CTや心エコーなど行う時はお知らせします 	<p>【退院後の生活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな動脈瘤ができないように最高血圧を120～140mmHg台に調整しましょう 歯科治療や他の部位の治療を受ける場合は事前に医師に相談してください タバコは動脈硬化を悪化させ、血圧を上昇させる作用があるので絶対禁煙です
活動・安静度	・制限はありません	<p>(手術後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です 麻痺の出現がないか確認します 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上でギャッジアップが可能です 2日目～端座位や立位を練習します（人工呼吸器が外れてからになります） 	<ul style="list-style-type: none"> 安静制限がなくなります（初めての歩行時は看護師が付き添います） 状態に合わせて活動範囲を広げていきます 	<p>(活動について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 腹部の大動脈瘤の手術を受けた患者さんは、最低3ヶ月は重い物を持たないようにしましょう 胸部の大動脈瘤の手術を受けた患者さんは、最低3ヶ月は体をひねる運動は避けましょう 自動車の運転も体をひねるため3ヶ月は控えてください
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事ができるのは、21時までです 翌朝の飲水制限についてお伝えします 	<p>(手術前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医が指示した時間以降は飲んだり、食べたりができません <p>(手術後)</p> <ul style="list-style-type: none"> 飲んだり食べたりできません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後1日目までは何も飲んだり、食べたりすることはできません 医師の指示で水分摂取から始まります 2日目は飲水量の制限があります 飲水の制限はその都度お知らせします 手術後2日目より軟飯食が出ます 	<ul style="list-style-type: none"> 3日目から飲水量の制限がなくなります 飲水の制限はその都度お知らせします 常食になります 	<p>(食事について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動脈硬化や高血圧予防のため、塩分の摂取目標は1日10g以下にしましょう 水分は制限がない場合は1日1000～1500mlくらい摂取しましょう アルコールは動脈硬化の悪化、不整脈の出現、心臓の筋肉の収縮力の低下に繋がります水分・塩分摂取量の増加にも繋がりますので適量を心がけましょう
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 除毛後にシャワー浴をしてください 	<p>(手術前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 起床後は歯磨きをします 肺炎予防のため舌も磨いてください <p>(術後)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器使用中は看護師が口腔ケアを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 肺炎予防のために歯磨きは必ず行ってください 体拭きをします 洗髪をします 傷の管が抜けた後に、医師の許可があればシャワー浴ができます 	 	<p>(入浴について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 血圧が急激に上がらないように熱いお風呂は避け、脱衣所や浴室は暖かくしておきましょう 傷は泡立てた石鹸でなるべく丁寧に洗い、抑え拭きしてください <p>(排洩について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 排便時のいきみは血圧を上昇させ心臓や血管に負担をかけるため、便秘予防が大切です 腹部大動脈の手術を受けた患者さんは腸閉塞を起こす可能性があるため、最低でも2～3日に1回の排便がなければ、下剤を使用して調節しましょう 人工血管置換術は、体内に異物が入っているため、口・陰部・傷は清潔に保ち感染予防に努めましょう
排洩	・制限はありません	<ul style="list-style-type: none"> 手術中に尿の管が入ります 手術後に便意がある時にはナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 状態にあわせて尿の管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<p>【以下の症状があるときは、病院へご連絡ください】</p> <ul style="list-style-type: none"> 傷口が化膿したり、赤く腫れる 発熱（38.0℃以上）が続く 排便・排ガスがない、腹痛や吐き気がある
患者様及びご家族への説明 薬業指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より手術についての説明があります 肺血栓症予防について説明をします 麻酔科医より手術までに説明があります 手術室の看護師から説明があります 集中治療室入室時は説明があります 手術・麻酔・輸血の同意書を確認します 手術に必要な物品を揃えます マニキュアを落として爪を切ってください 手術当日は必ず化粧を落としてください 手術入室時間・手術時間・家族の来院する時間について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後はICU（集中治療室）に入室します <p>ご家族様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術中は3階テイルームで待機してください 場所を移動される時は必ずスタッフへお声がけください 貴重品はご家族で管理してください 	<ul style="list-style-type: none"> ICU入室中のご家族の待機場所は家族控室をご利用ください 		<p>【緊急連絡先】</p> <p>月～金 時間内（8：30～16：30）心臓血管外科外来：0985-85-9885 総合予約室：0985-85-1225 土・日・祝日 時間外（16：30～8：30）3階東病棟：0985-85-1769</p> 

※この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。種別理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください